

2011年3月期 第2四半期 決算説明会

2010年11月16日



新日本無線株式會社

2011年3月期

第2四半期(累計)決算について

決算サマリー

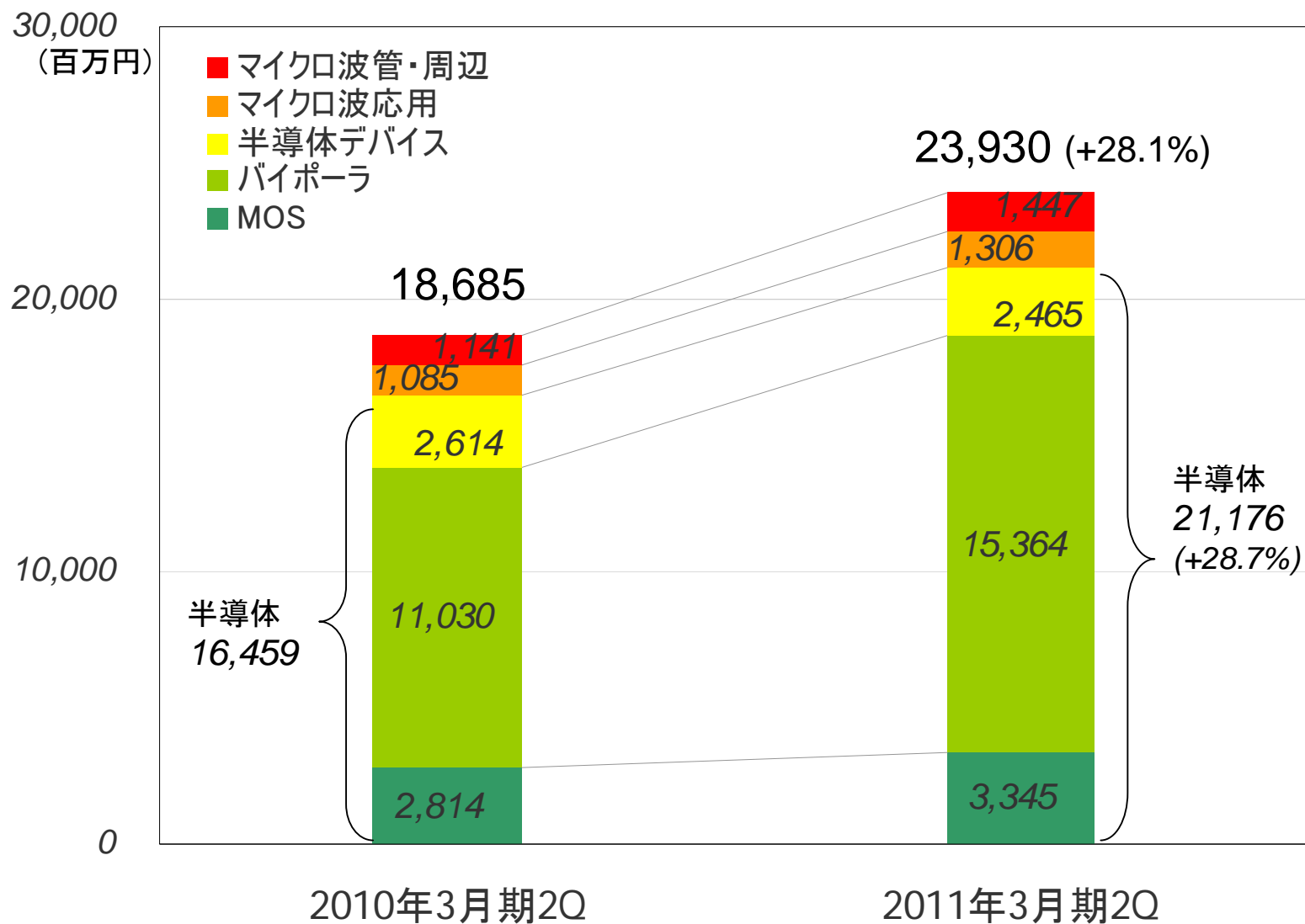
(単位:百万円)

	2010年3月期 第2四半期(累計)	2011年3月期 第2四半期(累計)	増 減
売 上 高	18,685	23,930	+5,245
営 業 損 益	△2,666	1,183	+3,849
当期純損益	△9,444	880	+10,324

- ・ 売上高が一定の回復を見せ、前年同期間を大きく上回り増収
- ・ 売上高の増加や人件費等の費用抑制により、黒字転換
- ・ 中間配当は見送り

※前期の当期純損益は上期末の繰延税金資産取崩しにより多額の損失計上

売上高(前年同期間比)



品目別売上高(前年同期間比)

(単位:百万円)

	2010年 3月期 2Q	2011年 3月期 2Q	増 減
マイクロ波管・周辺	1,141	1,447	+306
マイクロ波応用	1,085	1,306	+221
半導体	16,459	21,176	+4,717
半導体デバイス	2,614	2,465	△149
バイポーラ	11,030	15,364	+4,334
モス	2,814	3,345	+531
合 計	18,685	23,930	+5,245

品目別売上高の状況

前年同期間比

増

半導体：オペアンプ／コンパレータ

半導体：電源用IC

半導体：受託生産販売（株）エヌ・ジェイ・アール福岡）

マイクロ波管：民需

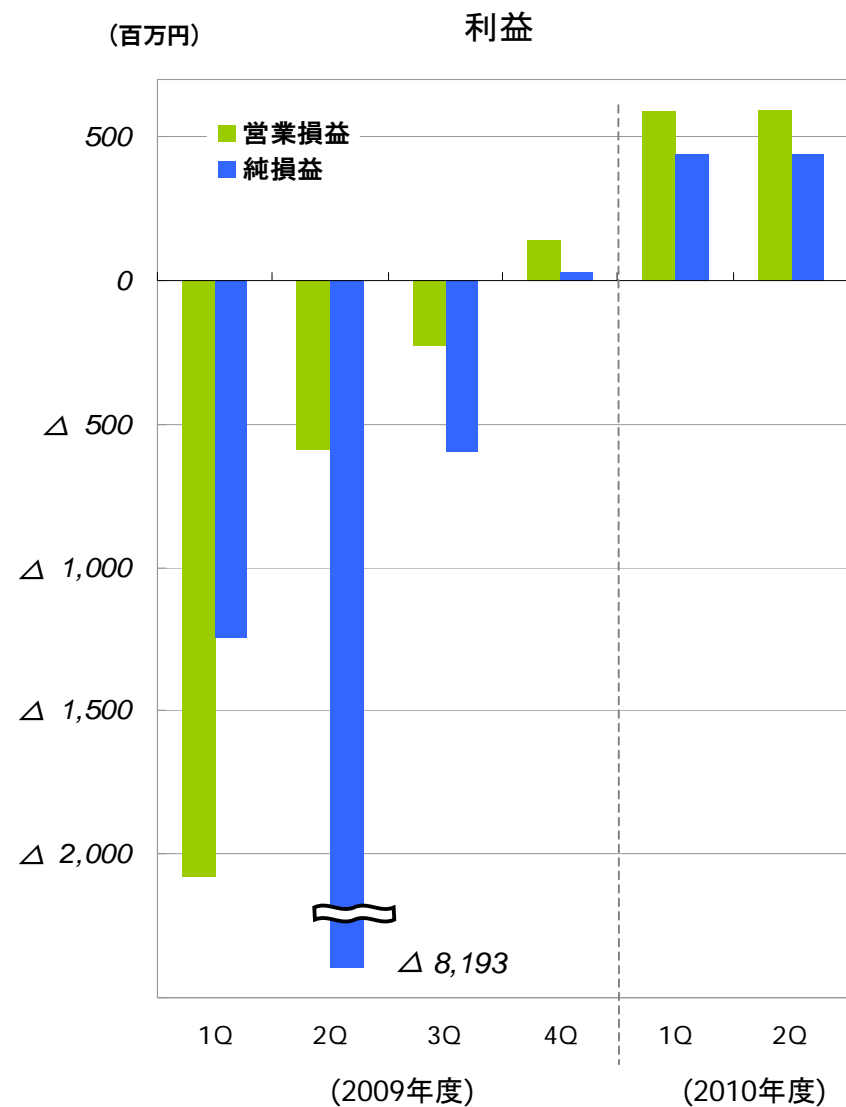
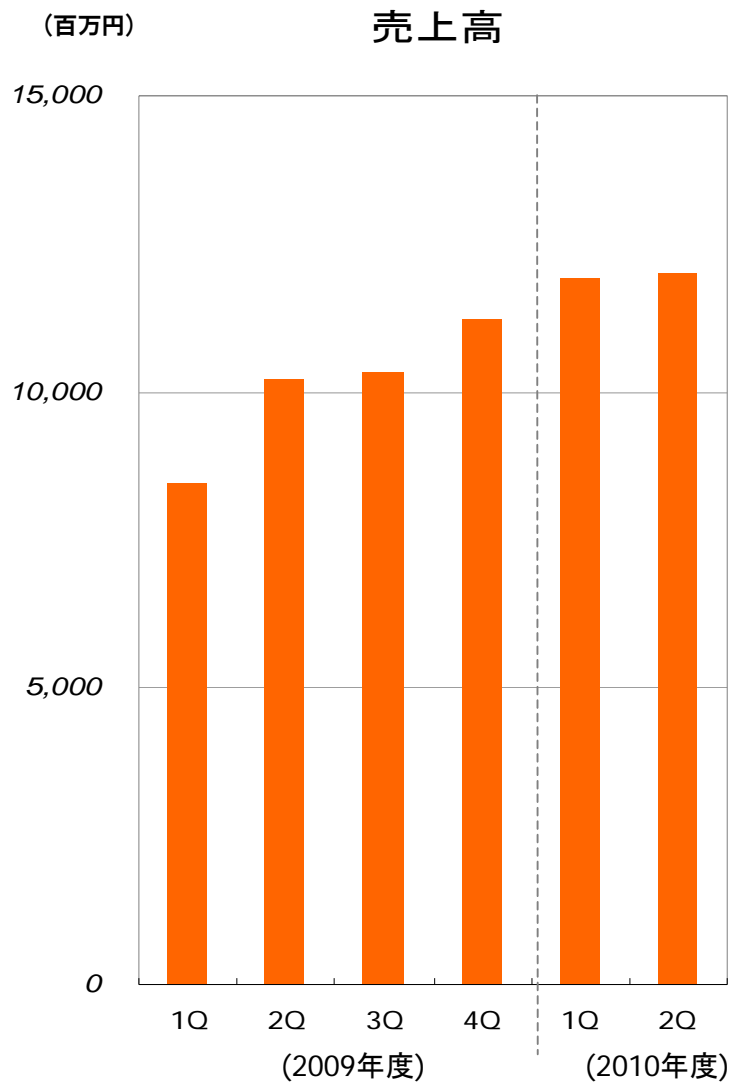
マイクロ波応用：衛星通信用コンポーネント

減

半導体：マイクロ波デバイス

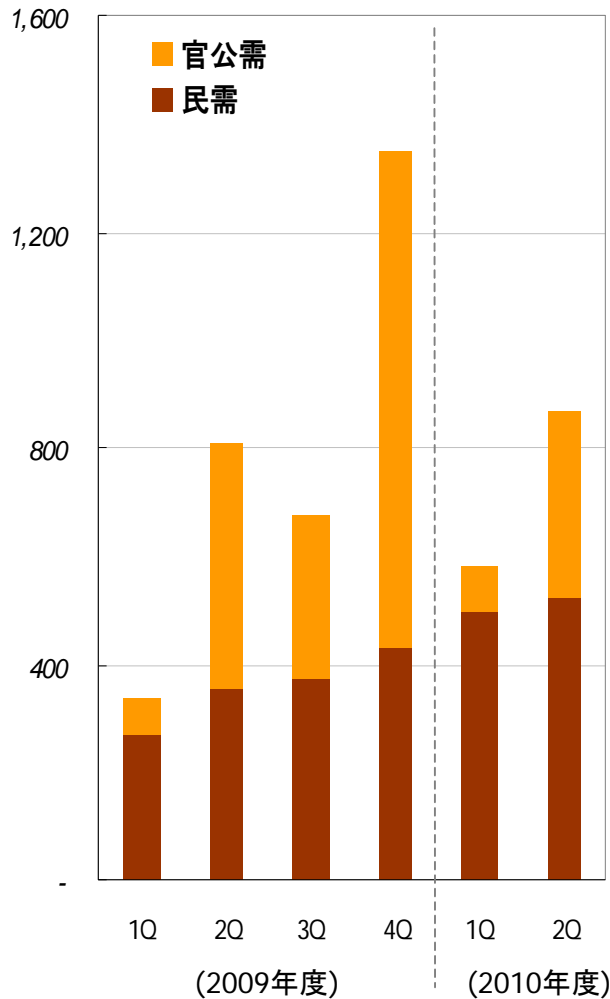
マイクロ波管：官公需

四半期業績推移

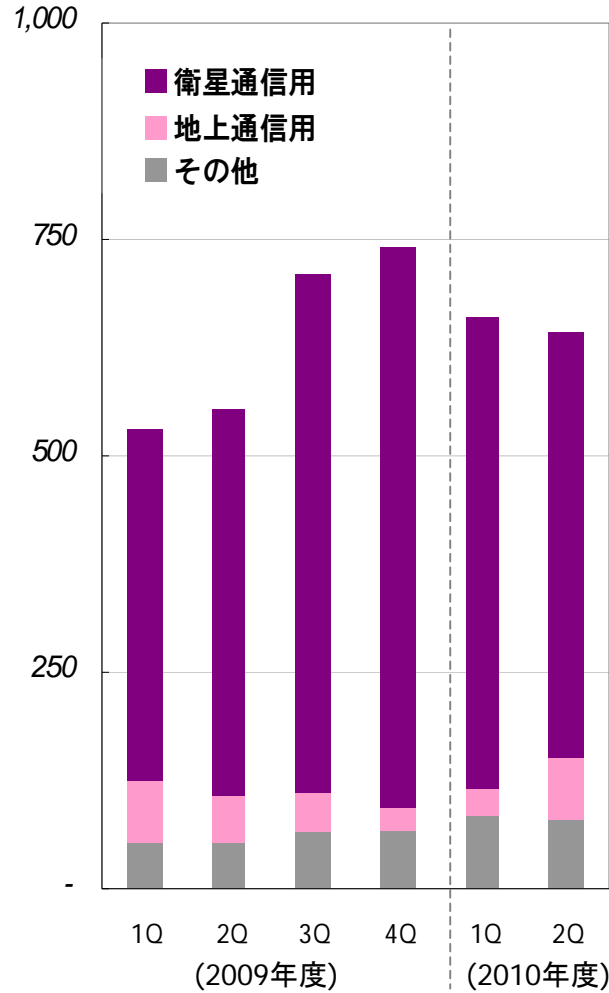


セグメント別売上高の推移

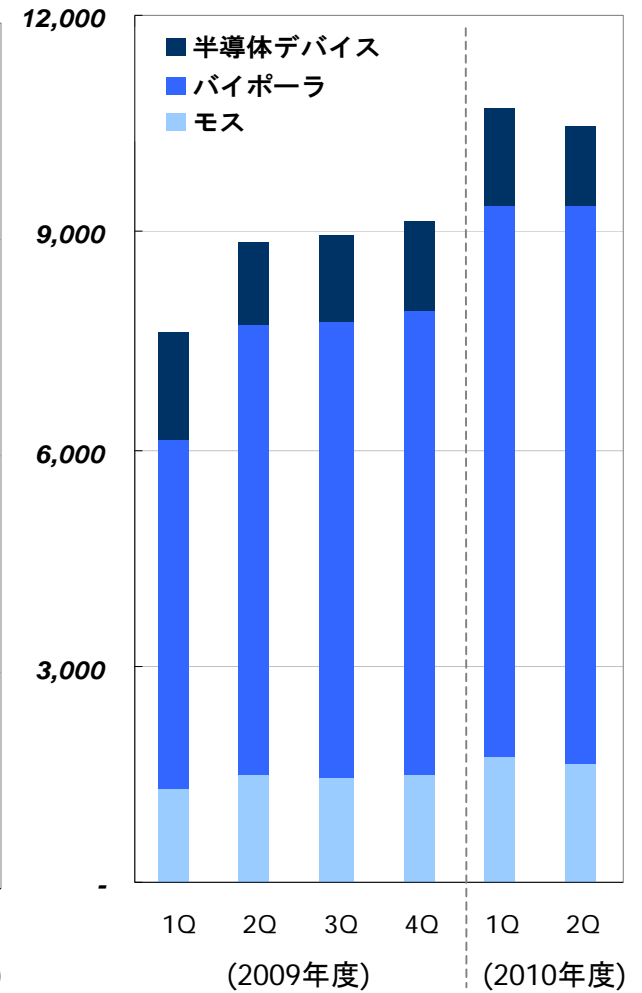
(百万円) マイクロ波管・周辺機器



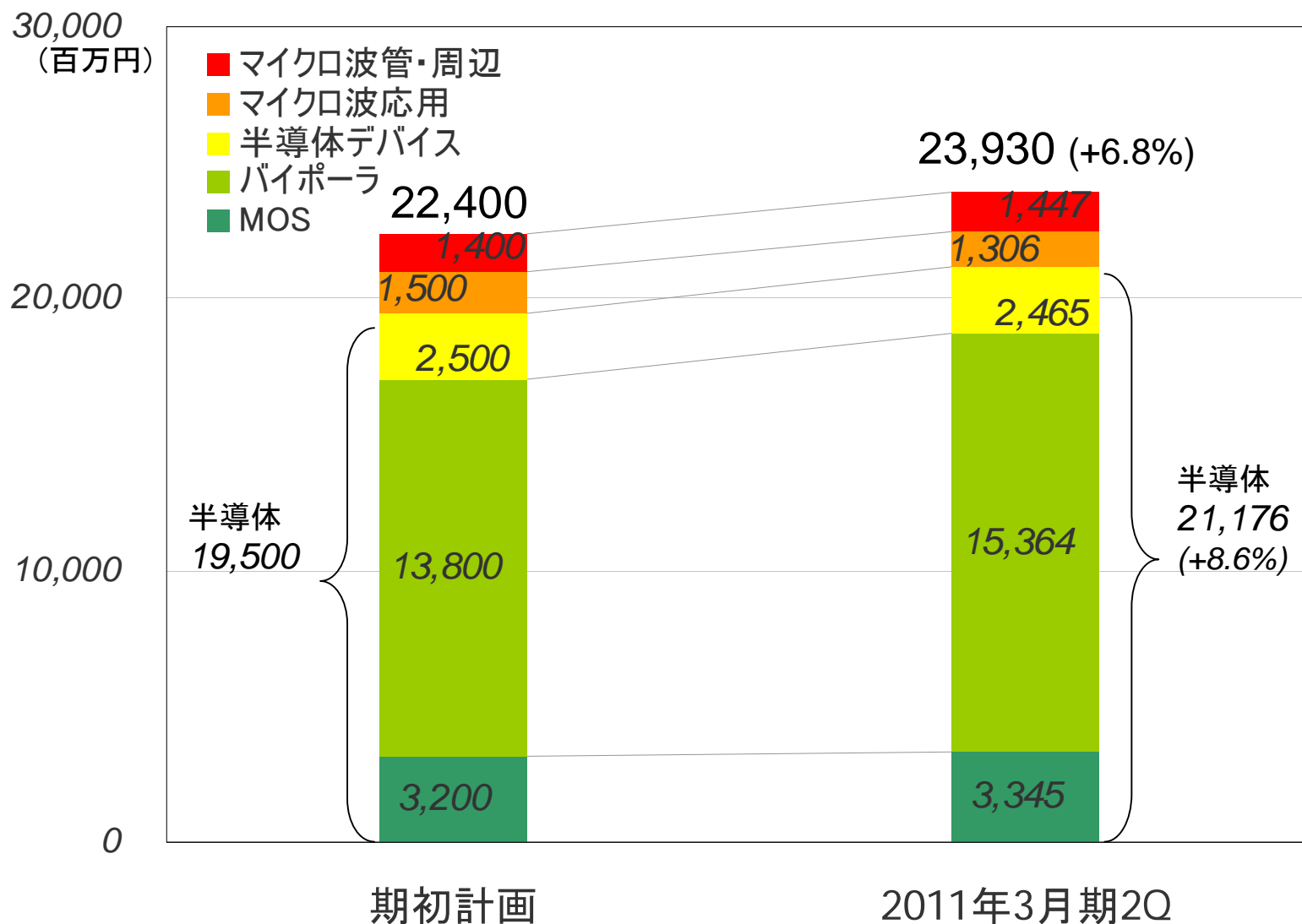
マイクロ波応用製品



半 導 体



売上高(期初計画比)



品目別売上高(期初計画比)

(単位:百万円)

	期初計画	実績	増減
マイクロ波管・周辺	1,400	1,447	+47
マイクロ波応用	1,500	1,306	△194
半導体	19,500	21,176	+1,676
半導体デバイス	2,500	2,465	△35
バイポーラ	13,800	15,364	+1,564
モス	3,200	3,345	+145
合計	22,400	23,930	+1,530

上期業績見込の上方修正

(単位:百万円)

	計 画		実 績
	期 初	2010年7月30日 修正後	
売 上 高	22,400	24,500	23,930
営 業 損 益	750	1,200	1,183
当 期 純 損 益	500	900	880

費用等実績(期初計画比)

(単位:百万円)

	期初計画	実績	増減
人件費	7,887	8,516	+629
経費	3,909	4,152	+243
減価償却費	1,540	1,439	△101
研究開発費	2,370	2,303	△67
設備投資	1,520	1,482	△38

費用等実績(前年同期間比)

(単位:百万円)

	2010年3月期 2Q	2011年3月期 2Q	増 減
人 件 費	8,247	8,516	+ 269
経 費	3,419	4,152	+ 733
減価償却費	1,702	1,439	△ 263
研究開発費	2,184	2,303	+ 119
設 備 投 資	143	1,482	+ 1,339

2011年3月期

下期・通期計画について

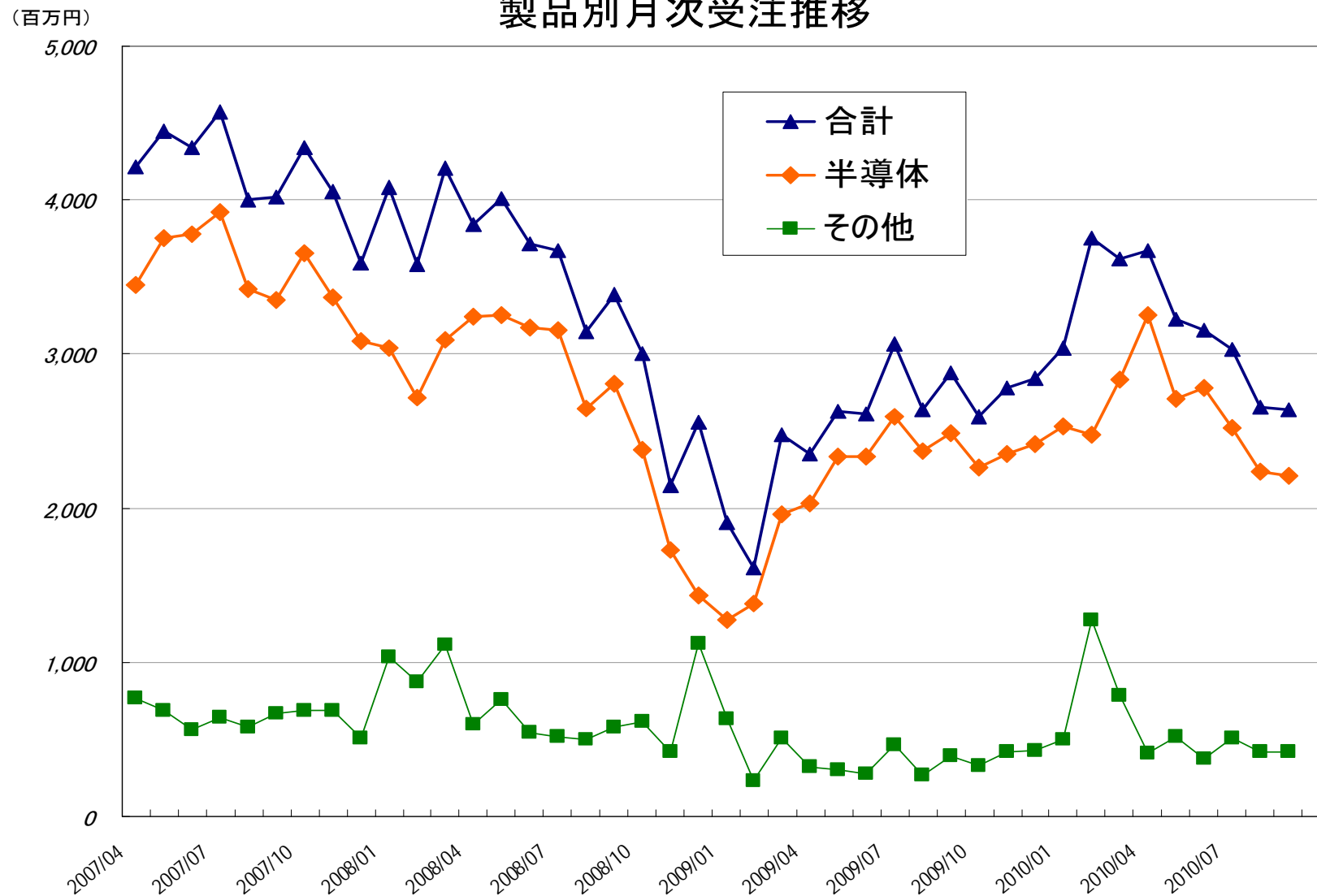
2011年3月期 下期・通期計画

(単位:百万円)

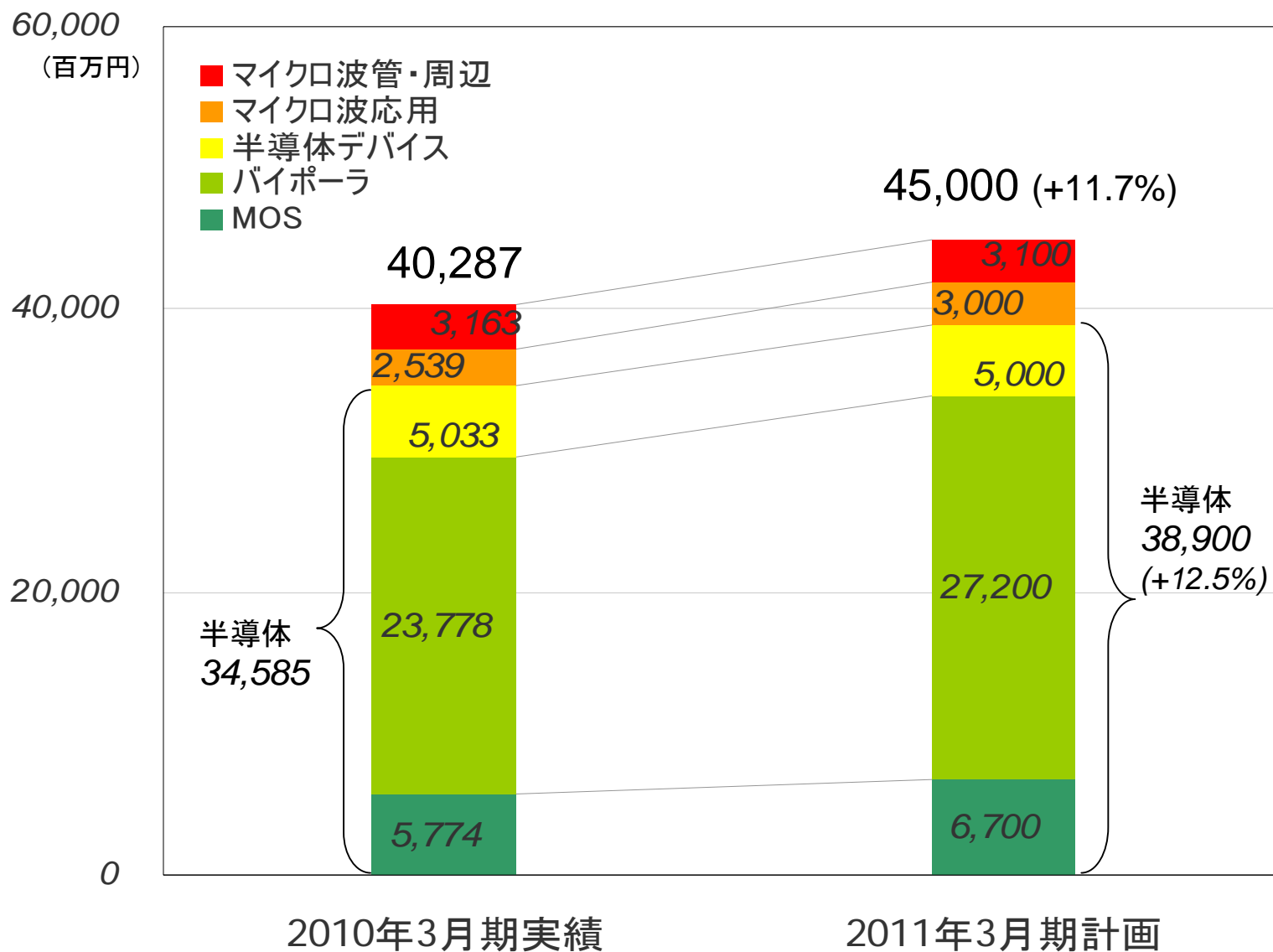
	上 期			下 期 計 画	通 期 計 画
	期初計画	修正計画 (2010年7月30日)	実 績		
売 上 高	22,400	24,500	23,930	21,070	45,000
営 業 損 益	750	1,200	1,183	317	1,500
当期純損益	500	900	880	120	1,000

月次受注の動向

製品別月次受注推移



売上高(前期比)



2011年3月期 通期計画(セグメント別売上高)

(単位:百万円)

		2010年3月期 (実績)	2011年3月期 (上期実績・下期計画)	増 減	増 減 率
マイクロ波管 ・周辺機器	上期:	1,141	1,447	306	26.8%
	下期:	2,022	1,653	△369	△18.2%
	合計:	3,163	3,100	△63	△2.0%
マイクロ波 応用製品	上期:	1,085	1,306	221	20.4%
	下期:	1,454	1,694	240	16.5%
	合計:	2,539	3,000	461	18.2%
半 導 体	上期:	16,459	21,176	4,717	28.7%
	下期:	18,126	17,724	△402	△2.2%
	合計:	34,585	38,900	4,315	12.5%

2011年3月期 通期計画(損益)

(単位:百万円)

		2010年3月期 (実績)	2011年3月期 (上期実績・下期計画)	増 減	増減率
売 上 高	上期:	18,685	23,930	5,245	28.1%
	下期:	21,602	21,070	△532	△2.5%
	合計:	40,287	45,000	4,713	11.7%
営 業 損 益	上期:	△2,666	1,183	3,849	---
	下期:	△89	317	406	---
	合計:	△2,755	1,500	4,255	---
当 期 純 損 益	上期:	△9,444	880	10,324	---
	下期:	△567	120	687	---
	合計:	△10,011	1,000	11,011	---

・2011年3月期 計画上の為替レート: 上期1US\$ = ¥90、下期: 1US\$ = ¥85

・2010年11月8日公表の通り、当社はアロカ(株)株式の公開買付応募により下期770百万円の特別利益を別途見込む。

主要取り組み

- 販売強化
- 生産体制最適化
- 高付加価値新製品、
新技術開発

東アジア地域拡販策

ターゲット顧客とアプリケーション

中国

NJR HONG KONG LIMITED

- 自動車産業
 - ✓ECU
 - ✓カーオーディオ
 - ✓カーナビ
- 電子情報産業
 - ✓モバイル通信
 - ✓LED照明
 - ✓新型ディスプレイ

韓国

NJR KOREA CO.,LTD.

- 大手メーカー
 - ✓F-TV、BD-Player
 - ✓携帯電話機
 - ✓白物家電
 - ✓セキュリティ
- 中堅メーカーの開拓
 - ✓カーオーディオ
 - ✓高級オーディオ

- ・原価低減
- ・現地サポート強化
- ・Culture-oriented重視の販促

台湾

台湾駐在員事務所

- EMS/ODMメーカー
- モジュールメーカー
 - ✓水晶発振器
 - ✓GPSモジュール

アジア地域拡販策

現地のスピードと文化に対応!!



恩結雅(上海)貿易有限公司

NJR HONG KONG LIMITED

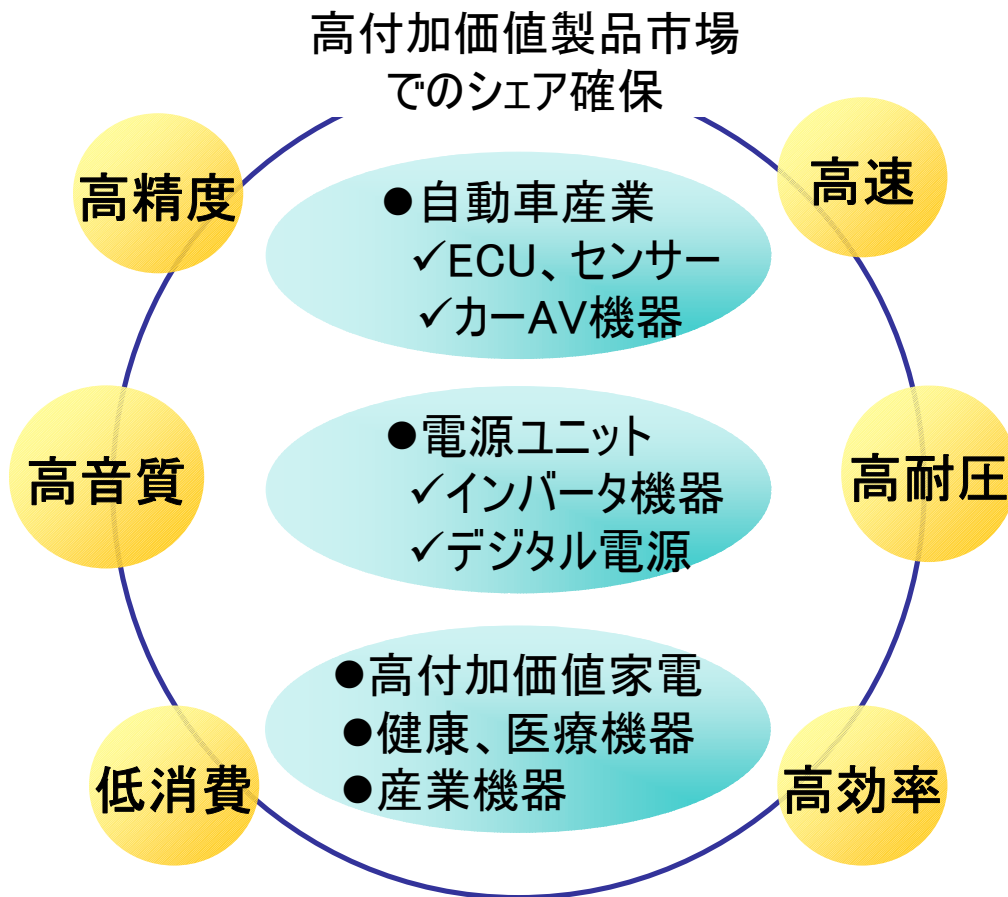
NJR (SINGAPORE) PTE LTD

주식회사 엔제이알 한국
NJR KOREA CO.,LTD.

日商新日本無線股份有限公司
/台湾駐在員事務所

国内顧客拡販策

利益確保を重視



営業・設計(技術)チーム営業
(QCDSの課題解決支援)



**ユーザサポート
強化!**



営業技術による問題解決支援
(発生した問題解決、評価工数短縮)

Web戦略

拡販用スペシャルサイト

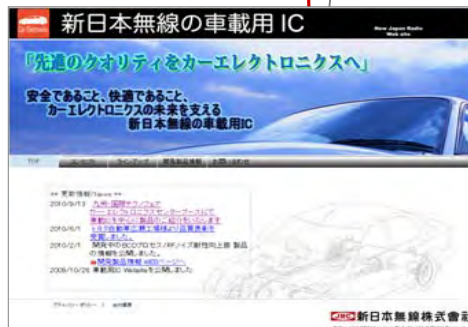


MUSES

World Wide Navigation
www.njr.com



デジタル電源制御用DSC



車載IC



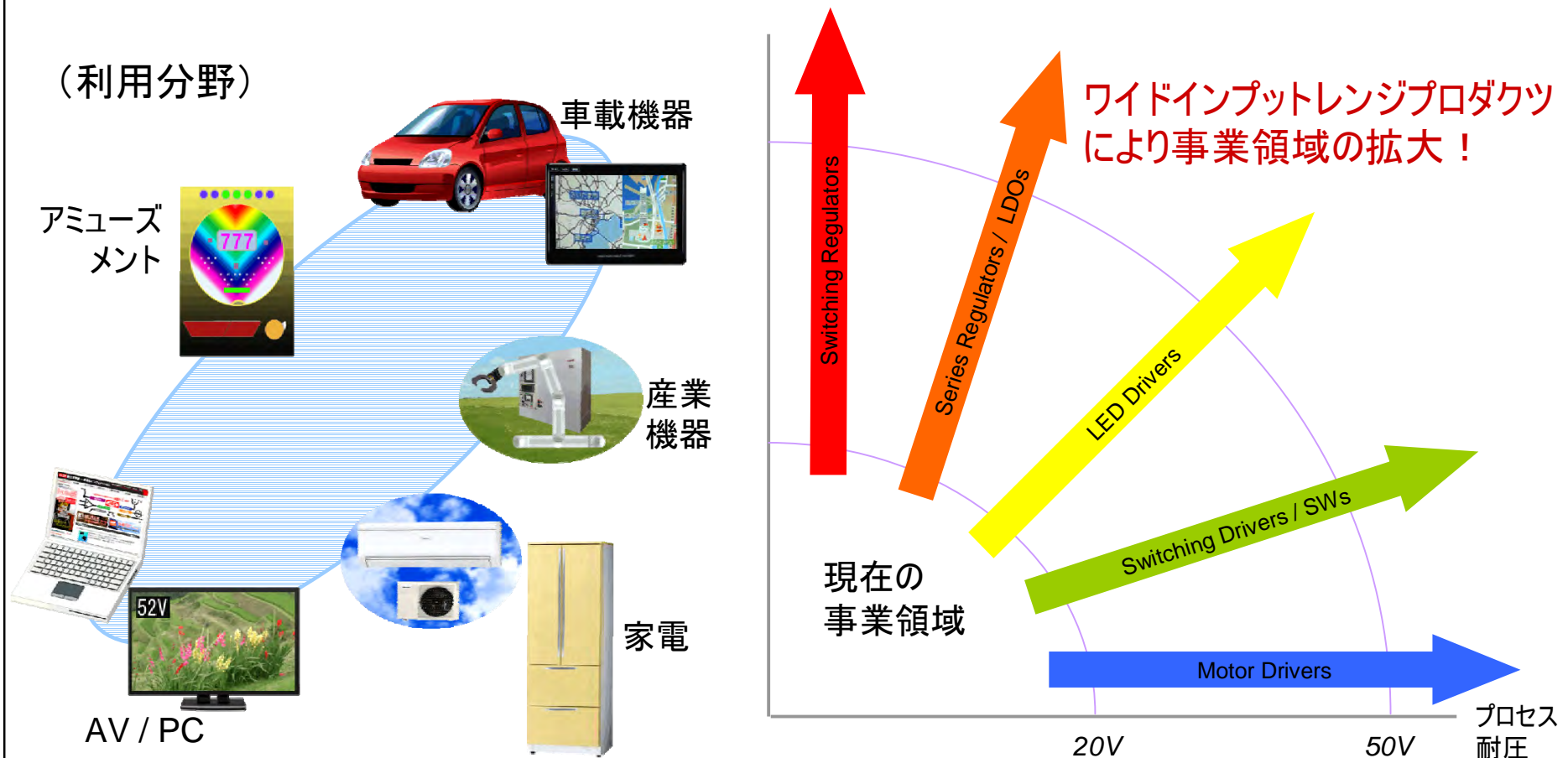
www.njr.co.jp



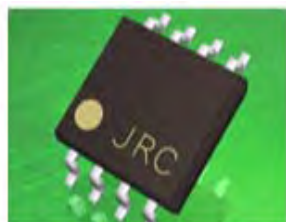
Wide Input Range Products

販売強化 ワイドインプットレンジプロダクツ

- 車載など幅広い分野で広範囲の電源電圧に対応するICのニーズあり
- 特集ウェブサイト、パンフレット等を製作し拡販に注力



販売強化 ワイドインプットレンジプロダクツ



スイッチングレギュレータ

昇圧タイプ／降圧タイプ、FET内蔵タイプ／コントローラタイプを取揃えた汎用ベースプロダクトをラインアップ



スイッチング・ドライバ

最大電源電圧35Vのスイッチングドライバ(ハーフブリッジ、デュアルハーフブリッジ)とハイサイド/ローサイドスイッチをラインアップ中。



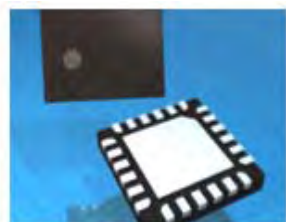
シリースレギュレータ／LDO

監視マイコン等の常時稼動負荷に特化した低消費電流シリースレギュレータと汎用的なLDOをラインアップ



チャージポンプ

電源電圧6 ~ 17Vの倍電圧/負電圧チャージポンプICをラインアップ



LEDドライバ

昇圧回路内蔵のバックライト用LEDドライバと定電流ドライバをラインアップ



モータドライバ

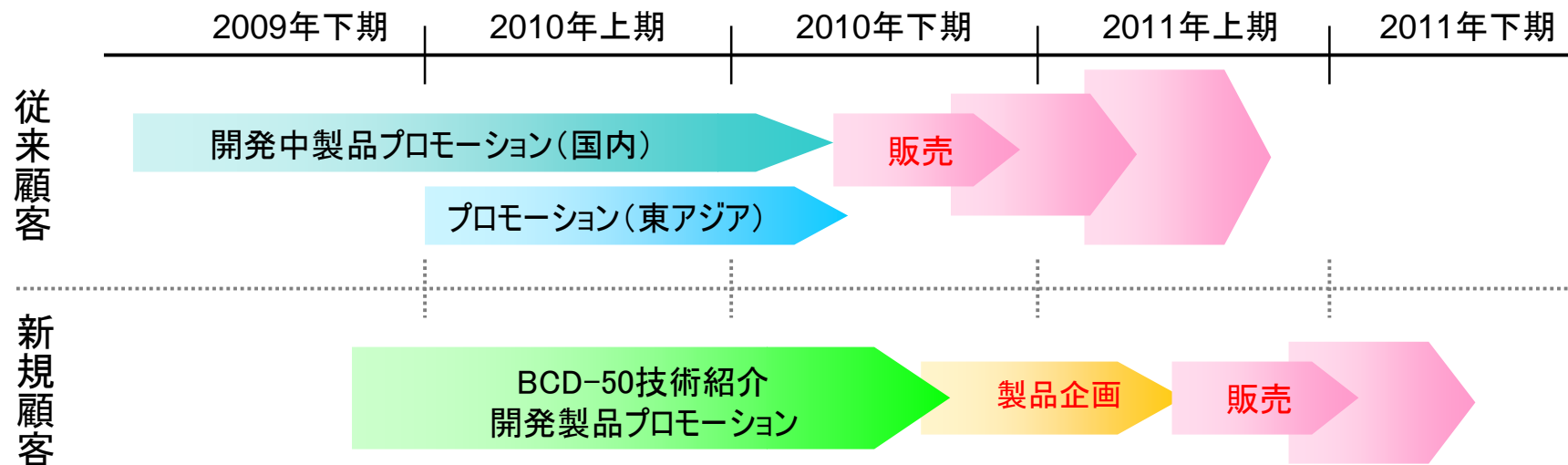
3相DCブラシレスモータコントローラおよびステッピングモータドライバをラインアップ

販売強化 ワイドインプットレンジプロダクツ

・製品とターゲット市場



・スケジュール



生産体制のグループ全体最適化

主要取り組み実績

- ①パッケージ工程を海外子会社へ移管促進
 - VSP/TVSP 月産400万個ライン移管完了
 - 第2陣を計画中

- ②ウエハテスト工程の一部をグループ内で再配置
 - 佐賀エレクトロニクス(株)で稼働開始
 - 川越製作所との二本立て

UMCJとの協業の進捗

- ・約40製品が開発の最終段階へ
- ・先行品は販売開始

TV、BDプレイヤー向けオーディオアンプ

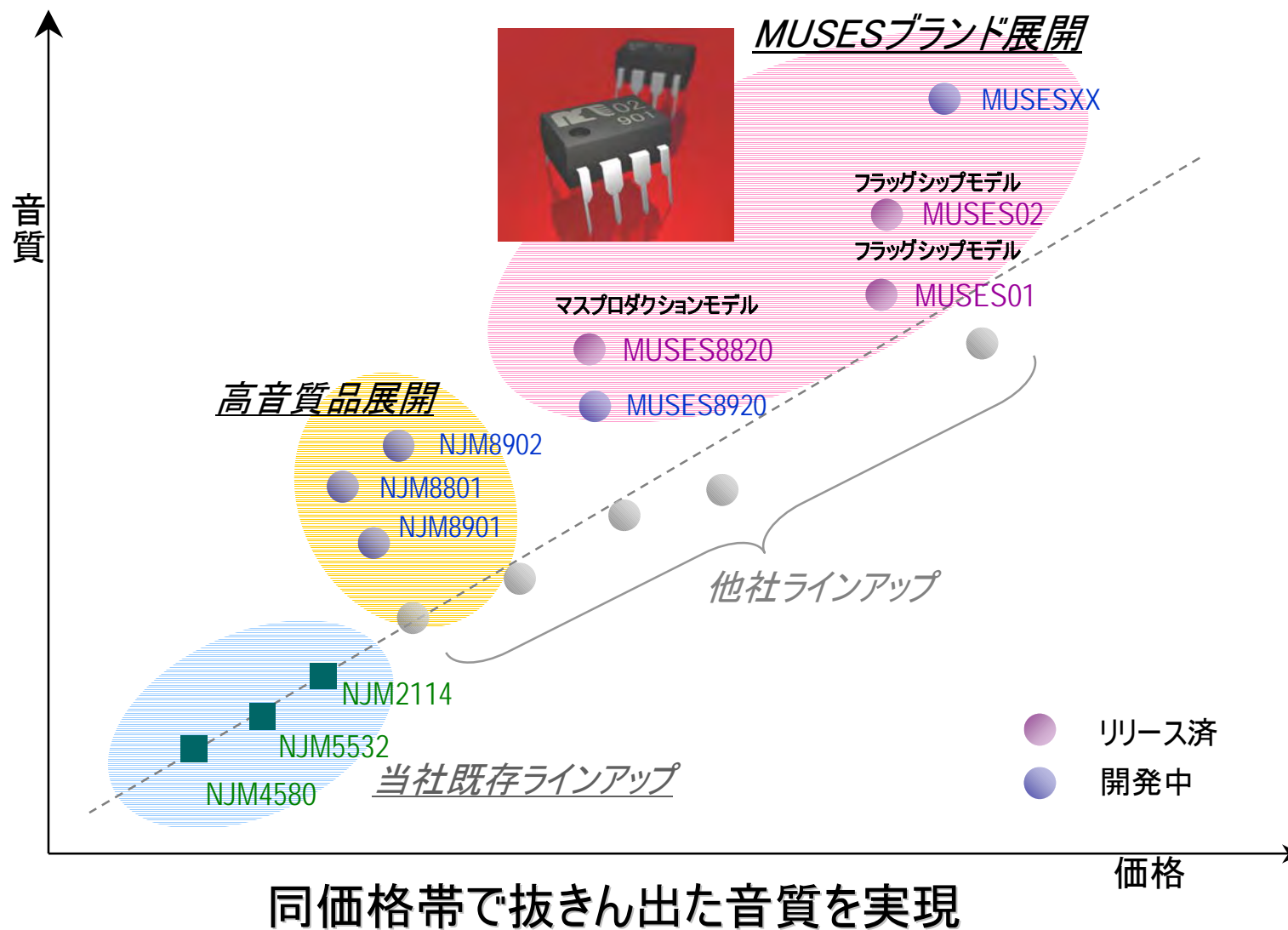
NJU72011

2010年9月から量産納入開始

NJU72040／72010

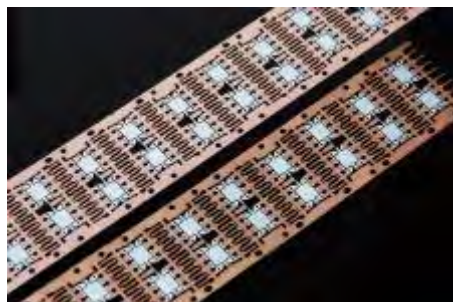
2010年12月から量産納入開始予定

MUSES・高音質オペアンプ拡充



MUSES関連製品採用事例

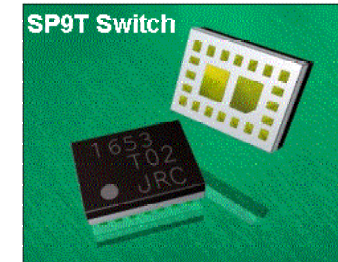
- オペアンプ「BS01」「BS02」をビーウィズ(株)様と共同開発



GaAs IC 拡販策

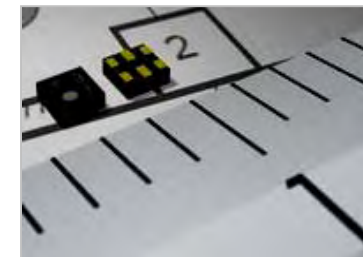
◆ 海外3G対応スイッチ製品

- ・データカードからスマートフォン応用へ
- ・低価格LPF内蔵LTCCモジュール
- ・3Gチップセット向け低電圧切替対応スイッチ



◆ 携帯電話機応用以外に広がるローノイズアンプ

- ・小型化によるGPS応用でのシェア拡大
- ・広帯域化によるDTV応用
(モバイルから据え置きまで)



新デバイスの研究開発

- デジタル電源制御IC
- デジタルビデオプロセッサ
- 微弱無線トランシーバIC
- MEMS（電子スイッチ/Siマイクロフォン）
- ワイドバンドギャップ半導体デバイス
（SiCデバイス/GaNデバイス）

デジタル電源制御IC

NJU20010 プレスリリース

(2010年7月20日)

引合い・問合せ急増中
大手数社にて開発支援ツールを
購入して応用製品開発に着手

【新製品 NJU20010シリーズ】デジタル電源制御用デジタルシグナルコントローラ

日本初*1のデジタル電源制御用DSCでより高度な電源制御が実現可能



新日本無線(本社:東京都中央区 代表取締役社長:平田一雄)では、太陽光発電システムのパワーコンディショナやLED照明用電源などスイッチング電源の制御をデジタル方式で行なえる、日本初*1のデジタル電源制御用デジタルシグナルコントローラ(以下 DSC)、NJU20010シリーズの開発を完了しサンプル配布を可能としました。

*1 2010年7月 当社調べ

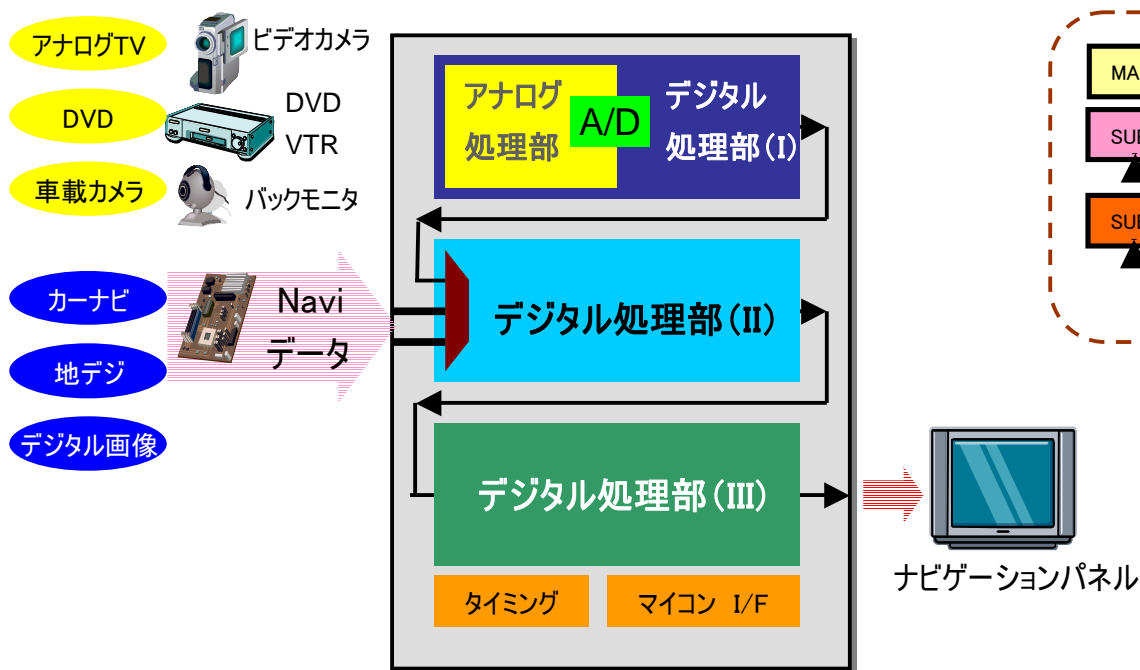
デジタルビデオプロセッサ

アナログとデジタルの設計技術の融合

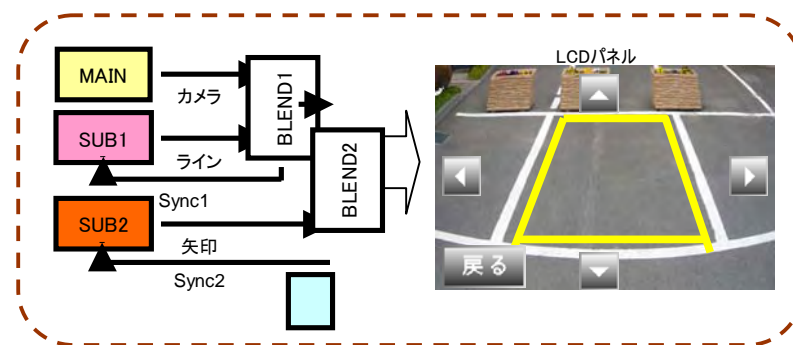
製品概要: デジタル液晶パネル用デジタルビデオプロセッサ

応用分野: カーナビゲーション機器、セキュリティ用画像処理機器

開発目標: 2011年度 量産開始 サンプル評価中



カーナビゲーションシステム応用例



機能例: 2信号ブレンド

微弱無線トランシーバIC

・応用分野

<施設のセキュリティー>

施設の入退出監視や
ドアの解錠施錠など

<機器のセキュリティー>

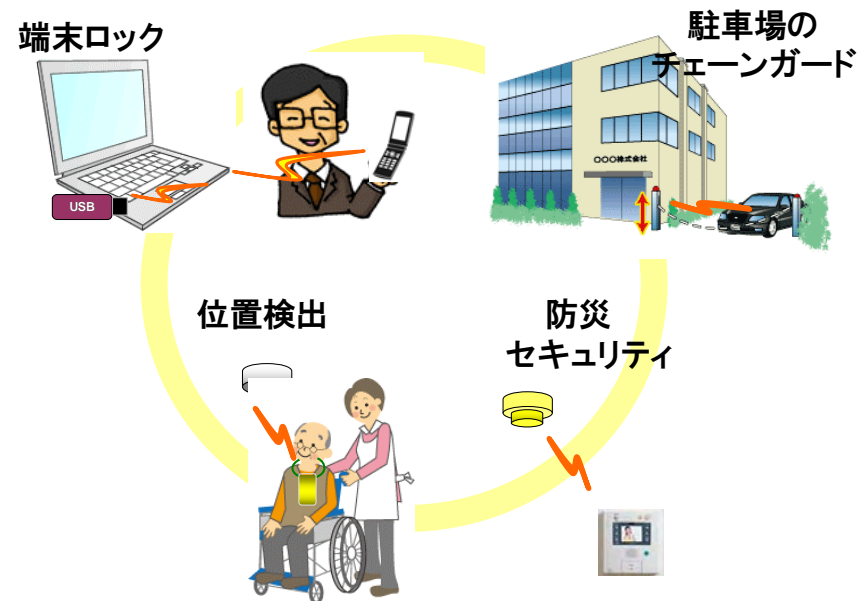
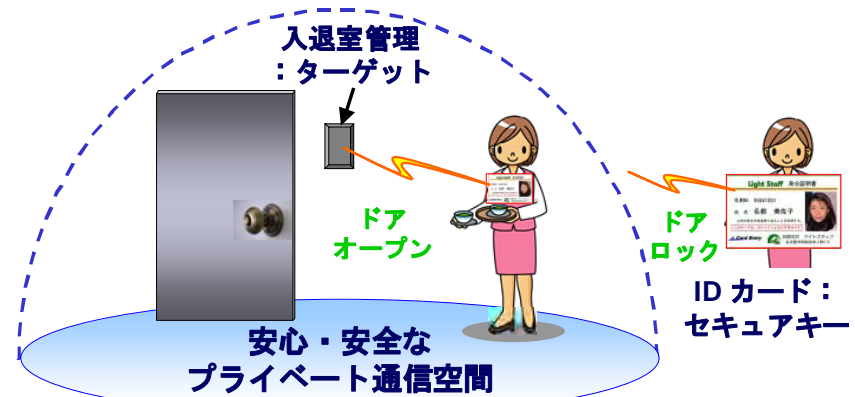
携帯電話機やパソコンの
不正使用防止など

・開発状況

世界最小サイズを実現
(EPCSP52
サイズ: 4.0 × 4.0 × 0.5mm)

・開発日程

2010年8月 サンプル出荷済み
2011年度上期 量産開始

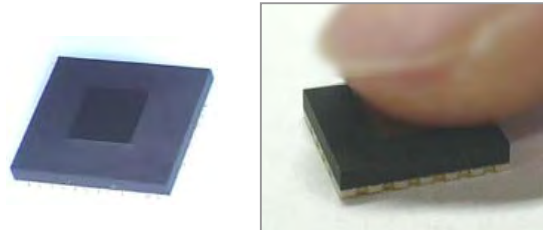


MEMS (Micro Electro Mechanical Systems)

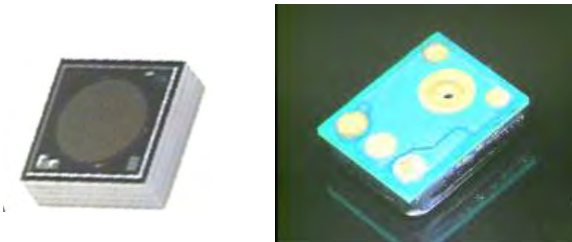
	電子スイッチ	Siマイクロフォン
開発中のデバイス	誤動作のない 3軸アナログスイッチ	より高性能を目指した マイクロフォン
応用分野	ビデオカメラ・デジカメ・ ゲーム機等	携帯電話機・パソコン・ ICレコーダ等
テストサンプル	提出開始	提出開始
プリプロ開始	2011年度	2010年度

<試作品>

電子スイッチ



MEMSマイク



ワイドバンドギャップ半導体デバイス

SiCデバイス

- 開発・実用化フェーズの加速！
- エコ指向とデバイス世代交代を捕らえた市場参入
- 4インチSi製造ラインを活用した柔軟な量産体制構築中
- 国家プロジェクト:最先端研究開発支援プログラム「低炭素社会創成へ向けた炭化珪素(SiC)革新パワーエレクトロニクスの研究開発」へ参画

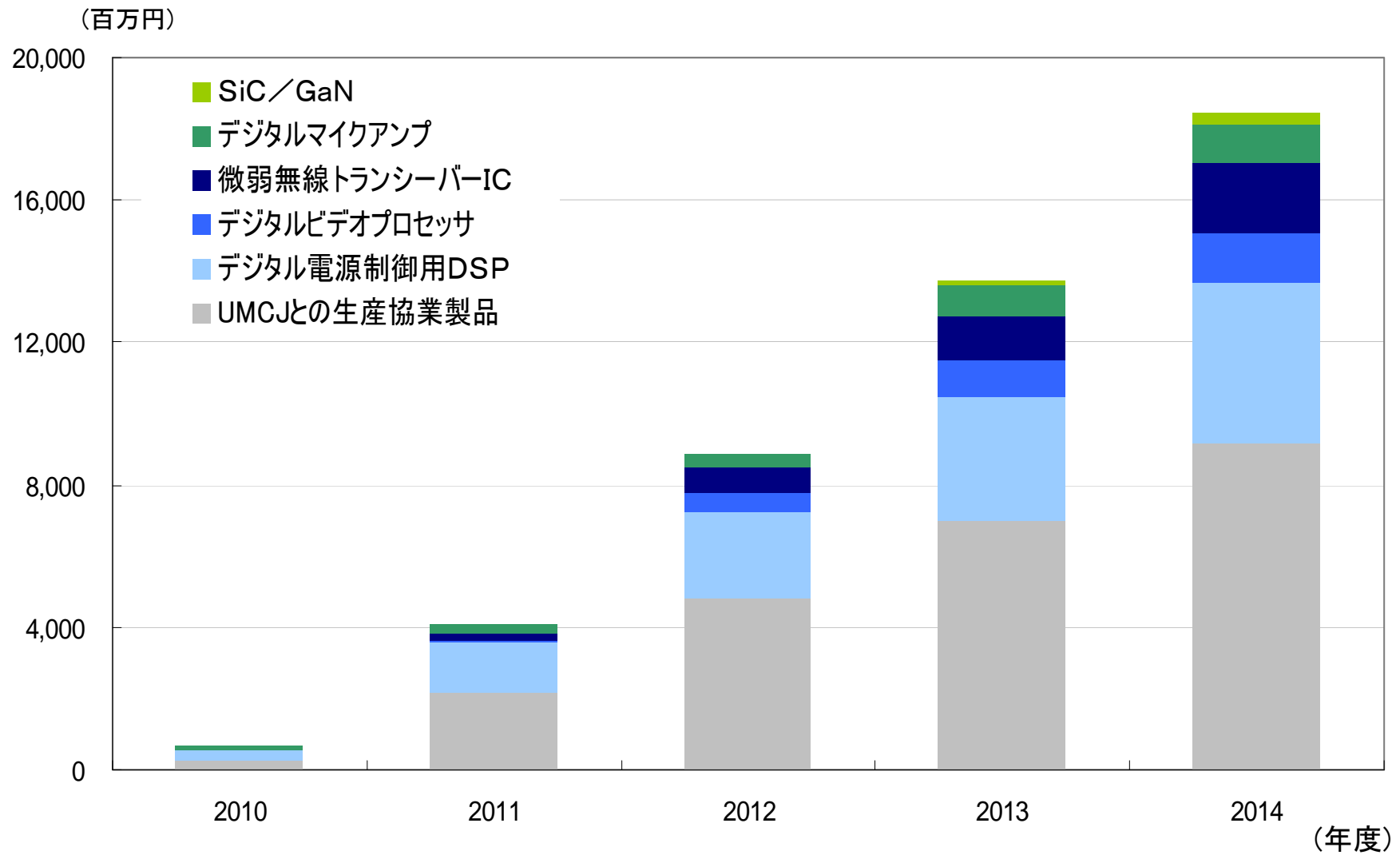
• SBD商品化を推進

- ・擬p型ガードリングを用い耐圧600V仕様の製品化
- ・サンプル提供開始し、トップの省エネ性能を狙う顧客の開拓を強化

GaNデバイス

- 200-600V耐圧のパワーデバイス(HFET)実用化を目標に大学との連携強化
- 絶縁ゲート型高耐圧・高周波デバイスを開発中

開発案件の販売見込み額



マイクロ波管・周辺機器の状況

民需海上レーダー市場

新スプリアス規制対応製品の拡販

背景: 新スプリアス規制改正
↓
新規制対応製品の要求が増加



システム例
船舶レーダー

新スプリアス規制対応電子管
ASC(Advanced Spectrum Control) MagnetronTM

【V9 Technology】TM



新スプリアス規制対応周辺機器

フィルター



広帯域サーキュレータ



ダミー・ロード

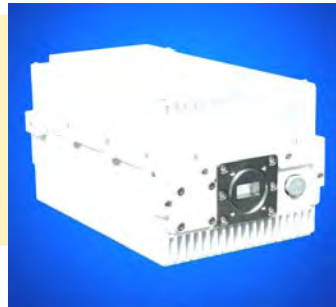


マイクロ波応用製品の状況

衛星通信用コンポーネントのモバイルVSAT市場への展開

～ 業界一の小型/軽量と低消費電力を強みに国内・海外の新たな需要に対応 ～

NJT5321
(出力電力:16W～)
(Ku-band)



放送中継車



イメージ図

NJT5218
(出力電力:8W)
(Ku-band)



船舶用VSAT



イメージ図

NJT5207
(出力電力:4W)
(Ku-band)



軍用可搬型VSAT



イメージ図

システム応用例

品質経営・環境経営への取り組み

品質経営

トヨタ自動車(株)様より

「品質優秀仕入先 **最優秀賞**」受賞(2010年5月)

- ・2007/2008年度の優秀賞に続き、3年連続で「品質優秀仕入先」に認定された。
- ・当社オペアンプ、電源用ICが対象で、3年連続で納入製品の不良がゼロであったことが評価された。



環境経営

・環境配慮型製品の開発促進

半導体パッケージのハロゲンフリー化
省電力ICの製品拡充

・部材・設備のグリーン調達

・生物多様性保全活動

植林ボランティア活動

・屋上緑化(メキシコ万年草)



屋上緑化(NJR福岡)

企業理念

新日本無線

私たちの使命
Corporate Mission

社会の期待と顧客の期待の適合における
中心的役割を果たすことによって
健全な社会成長の一助となる

独創的「マイクロエレクトロニクスとマイクロウェーブ」技術を軸とした
最適部品の提供を通してコーポレートミッションを実現する

新日本無線のチャレンジ —— 2017年の企業像

私たちの未来
Our Vision 2017

- アナログIC事業、デジタルIC事業、化合物半導体事業
マイクロ波製品事業それぞれが
世界に通用するブランドとして確立しています
- 躍動感のある若々しい会社とイメージされています

顧客
業界トップクラスの
総合的なIC製品の提供による
ご満足を実現しています

株主
企業の社会的責任の
履行による
ご満足を実現しています

地域社会
地域の活性化につながる
創造的活動による
ご満足を実現しています

従業員
成長の機会につながる
高い従業員による
ご満足を実現しています

取引先
一歩の取引先であることによる
ご満足を実現しています

ご清聴ありがとうございました

 新日本無線株式会社

(業績予想について)

本資料に記載の業績予想値は、現時点での入手可能な情報をもとにした、当社における推測、予測に基づくもので、確約や保証を与えるものではありません。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの予想値と大きく異なる場合がありますから、予めご承知のうえ、ご利用下さい。